



ADLの最新モデルSTRATOSの魅力を探る

ハイレゾからアナログ、ヘッドフォンまで この1台に結実した“決定打”といえる存在

フルテックのオリジナルブランドであるADLより、DAC/ADCを内蔵したデジタルプリアンプ「STRATOS」が発売された。同モデルは豊富なデジタル入力を備えDACプリとして、USBからDSDは最大11.2MHz、PCMは384kHz/32bitに対応。さらにMM/MC両対応のフォノイコライザーを搭載し、アナログレコードをデジタル録音することもでき、その上でヘッドフォンアンプとしてはバランス/アンバランス両出力に対応する優れモノ。この1台でいまのオーディオの楽しみを実現してくれるモデルとなっている。そこで本項では岩井 喬氏がDACプリの性能を踏まえた上で、ヘッドフォンアンプとしての実力も詳しくチェックしていくことにする。ぜひともお楽しみいただきたい。

Text by
岩井 喬
Takashi Iwai

Photo by: 田代法生



ADL STRATOS

DAC/ADCを内蔵したデジタルプリアンプ
¥139,800(税別)

機能の中心となるUSB DACにおいては最高384kHz/32bit・PCM&11.2MHz・DSDに対応(OSはWindows 7以降ASIO対応、MACでのDSD再生は5.6MHzまで)。DACチップはESS製ES9018K2Mを搭載し、内蔵クロックによる非同期的アシンクロナスモードを採用する。アナログ段はバランス構成となっており、オペアンプにTI製NE5532を用いるほか、MM型・MC型両

現在のネットオーディオのトレンドといえるUSB DACとヘッドフォンアンプ、そして年々人気が高まるアナログレコード再生とそのデジタルアークイブ、これらの機能性のすべてで妥協せず一つの筐体にまとめ上げたのが、フルテック擁するネットオーディオ&ヘッドフォン関連ブランドADLの新製品STRATOSだ。しかもこれだけ多機能であっても筐体はハーフラッククラスのコンパクトな作りであり、よくぞここまで凝縮したと思わせる、現在理想とされるスペックを網羅した、今季注目のデジタルハードウェアである。

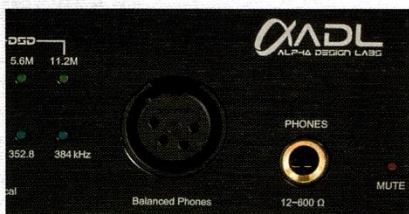
最高スペックのハイレゾ対応
アナログのデジタル化も可能



本機のリア部USB、同軸、光デジタル入力を備えておりDACブリとして使用可能。USBからの入力時は、DSDは最大11.2MHz、PCMは384kHz/24bitに対応している。なお同軸/光デジタル入力は最大192kHz/24bitまでの対応となる。出力としては、光出力は最大192kHz/24bitに対応。なお、MM/MC対応のフォノ入力も装備。アナログレコードをデジタル録音することが可能で、MM/MCカートリッジに対応し、録音時におけるレベルを-6dB、0dB、+6dBの3段階で切り変えることができる

Specification

●USB再生サポート: PCM最大24-32bit/384kHz、DSD2.6/5.2/11.2MHz●USB録音サポート: 最大24bit/192kHz●周波数特性: 20Hz-20kHz(±0.5 dB)●SN比: >90dB(A-WTD)/ライン出力●アナログ出力レベル: 5.0Vrms●ライン入力レベル: 2Vrms●S/PDIF入力: 最大24bit/192kHz●MC/MM入力レベル: MC=0.4mV/MM=4.0mV●MC Input Capacitance: 1000 PF-MM Input Capacitance: 100 PF●入力インピーダンス: MC=100Ω/MM=47kΩ/Line=47kΩ●ヘッドフォンバランス出力レベル(4pin XLR): 1% THD 1kHz(Max.) 400mW(12Ω)、800mW(16Ω)、1200mW(32Ω)、2200mW(56Ω)、700mW(300Ω)、350mW(600Ω)●ヘッドフォンアンバランス出力レベル(6.3mm標準ジャック): 1% THD 1kHz(Max.) 1100mW(12Ω)、1400mW(16Ω)、1000mW(32Ω)、820mW(56Ω)、190mW(300Ω)、100mW(600Ω)●電源: Erp step2 compliant, 2Wire AC Input Type, Class II, AC/DC Switching Adaptor output DC 15V/0.8A/12W●サイズ: 215W×180D×64Hmm●質量: 約1330g



ヘッドフォンアンプは出力400mW(12Ω)、800mW(16Ω)、1200mW(32Ω)、2200mW(56Ω)、700mW(300Ω)、350mW(600Ω)でバランスとアンバランス両出力に対応する。出力端子は4pin XLR端子と6.3mm標準ステレオ端子を装備。XLRソケット「FT-783M(G)」、RCAソケット「FP-900(G)」とともにFURUTECHを採用



ヘッドフォン交換用ケーブル
※写真は「iHP-35S-4XLR」

- MMCX対応ケーブル「iHP-35M Plus」(¥11,200/1.3m・税別)
- SENNHEISER HD800向け4Pinバランスケーブル「iHP-35H-4XLR」(¥26,000/1.3m・税別)受注生産
- SENNHEISER HD650向け4Pinバランスケーブル「iHP-35S-4XLR」(¥22,000/1.3m・税別)受注生産



バランス入力用ヘッドフォン

リケーブルアダプター

- ① 4Pin→3Pin変換「iHP-4M3」(¥8,800/税別)受注生産
- ② 3Pin→4Pin変換「iHP-4F3」(¥8,800/税別)受注生産

プレゼントキャンペーン

本機の発売を記念し、2016年2月29日までに購入するとケーブルがもれなく1本もらえるキャンペーンを実施中。プレゼント品は、USBケーブル「GT2 Pro B(A-B):長さ60cm」、RCAケーブル「Alpha Line 2:長さ100cm」、角型光ケーブル「OPT-TT:長さ120cm」、4Pin→3Pin変換ケーブル「iHP-4M3」となっている。期間内に「STRATOS」を購入し、2016年3月10日(当日消印有効)までにレシート等必要書類を郵送もしくはメールで送付すると、上記の中から希望のケーブルがもれなくプレゼントされる

対応のフォノアンプ用には新日本無線製NJM2068DDを搭載。ライン出力端子には24K金メッキ&テフロン絶縁材を使用するオーディオグレードの自社製RCAソケットFP1900(C)やXLRソケットFT1783M(G)を装備している。音量調節には電子ボリューム新日本無線製MUSE72320を用いており、デジタル入力プリアンプとしても活用できることもポイントだ。さらにPCとの連動によるデジタルアライブに力を発揮するA/Dコンバーターにはシラスロジック製CS5340を採用。最高192kHz/24bit・PCMでのフォノを含むアナログ音声取り込みが可能だ。また入力レベルを指し示すLEDインジケータや音量レベル数値表示など、再生状況が一目でわかる点もユーザーライク

抑揚良く伸びやかで 見通し良い音場が展開

■ バランス接続での再現性

ドライブが可能となっている。

加えてもう一つのトピックであるヘッドフォンアンプはΦ6・3mmの標準TRSジャックを用いたアンバランス出力と、XLR4ピン端子を用いたバランス駆動出力を搭載。デバイスにはハイエンド機にも用いられるTI製電流帰還型PAW11C、TPA6120A2をアンバランス用に1基、バランス駆動用に2基個別に搭載する力の入れようだ。これにより12k600Ωまでの幅広いインピーダンスに対応できるうえ、安定した

幅広いインピーダンスに 対応し

であり、非常に使いやすい。

まずライン出力(XLRバランス接続)におけるサウンド確認だが、抑揚良く伸びやかで、低域はダンピング良くまじめ、見通し良い音場が展開。高域にかけて華やいた倍音表現を持っており、管弦楽器やピアノの響きは甘く煌びやかだ。音像は密度の高い傾向で、オーケストラでは木管のふくよかな響きを中心に、丁寧で整ったリッチなハーモニーを聴かせてくれる。ハイレゾ音源ではより緻密で、きめ細やかなタッチを引き出してくれ、音場の臨場感も増す。ウツドベースはむっちりとしたハリ良く艶やかな響きを聴かせ、ピアノはクリアでしっとりとしたタッチで表現しつつ、角が取れたウォームな余韻も適度に乘せてくる。DSD音源においては女性ヴォーカルの肉付き良く潤いのある端正な描写が穏やかに浮かび、洗練された

リヴァーブのきめ細やかさも相まって、アナログ的で豊潤な響きを感じ取れた。

■ アンバランス接続での再現性

見通しの良い高S/Nな音質
音像を立体的でシャープに描く

続いてヘッドフォンアンプの確認ではニュートラルな音質傾向を持つシユアSRH1840を通常のアンバランス接続で聴いてみる。見通しの良い高S/Nなサウンドで、低域も締まり良く、音像を立体的かつシャープに描き出す。一つ一つのパートを明瞭に引き立たせつつ、余韻は清涼なニュアンスでまとめ、ヴォーカルも若々しく描く。ピアノは硬質な響きとなるが、全体的にはスムーズでスケ鮮やかな音質となる。続いてバランス駆動に切り替えてみると、立ち上がり、立ち下がり、素

早い、キレ鮮やかなサウンドに改善され、音像は存在感豊かになり、余韻もさらに階調が深くなった。S/Nや解像度も向上し、ヴォーカルの輪郭もくっきりとして自然な分離感を味わえる。付帯感のない楽器の際立ちも密度も十分感じられ、丁寧かつ躍動感溢れる描写へと進化。広がり感もナチュラルで、透明度の高い音色を堪能することができた。

STRATOSは旧来からのアナログ再生とネットオーディオの世界、それぞれのトレンドを網羅しひとつに結ぶ、ほぼ唯一のハードウェアである。各々の機能性や音質も価格帯のグレードを超える実力を持っており、現在でできること全てを楽しみ尽くしたいというユーザーにとっては他に代えのない、決定打といえる存在だ。